

2024年3月29日

各 位

上場会社名 中外製薬株式会社
コード番号 4519（東証プライム市場）
本社所在地 東京都中央区日本橋室町 2-1-1
代 表 者 代表取締役社長 CEO 奥田 修
問い合わせ先 責任者役職名 広報 I R 部長
氏 名 宮田 香絵
電 話 番 号 03(3273)0554

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く）又はその他の関係会社の商号等

（2023年12月31日現在）

名称	属性	議決権所有割合（%）	発行する株券が上場されている金融商品取引所等
ロシュ・ホールディング グ・リミテッド (ROCHE HOLDING LTD)	親会社	61.13	スイス証券取引所、米国店頭 取引市場（米国預託証券）

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

ロシュ・ホールディング社は、当社議決権の61.13%を所有する親会社です。当社と同社は、2001年12月にアライアンスに関する基本契約を締結し、2002年10月より戦略的アライアンスに基づく事業活動を開始いたしました。

ロシュとの主要な合意事項は以下のとおりです。

■ ロシュによる当社株式売買に関する取り決め

- ロシュが当社株式の過半数を取得
- 保有制限

- 統合後5年（2007年9月30日）まで：最大50.1%
- 統合後5年以降10年（2012年9月30日）まで：最大59.9%
[2008年6月 ロシュが当社に対する公開買付けを完了し、ロシュの持株比率が59.9%に増加]
- 統合後10年以降（2012年10月1日以降）：東証における上場を維持
(上記制限は、当社の自己株式取得による持株比率増には適用されない)

- ロシユと当社の製品に関する取り決め
 - 当社がロシユ製品の日本国内の販売に関する第一選択権を保有
 - 中外製品の海外での開発・販売については、ロシユが第一選択権を保有
 - ・日本、韓国、台湾を除く全世界
 - ・全ての品目につき early PoC 段階でロシユへオファー
 - ・イギリス、ドイツ、フランスにおけるコ・プロモーション権を保持
(中国については製品毎に協議する)
- 当社の経営、役員に関する取り決め
 - ロシユは当社の自主経営を尊重
 - 4つの機能別ジョイント・コミッティーを構成し、経営レベルより提携を運営

当社は、ロシユ・ホールディング社の連結決算の対象会社ですが、独立した上場企業として、すべての意思決定をセルフ・ガバナンス原則に基づいて行っております。

なお、2023年12月末時点の取締役9名のうち、2名は現在、ロシユ・グループに在籍し、1名は過去に在籍しておりましたが、取締役の半数に至る状況にないことから、経営の独立性が確保されていると認識しております。また、経営の独立性・客観性を一層高める観点から、ロシユ・グループ外から独立社外取締役3名を選任しております。

(ロシユ・グループ役員の時務状況)

役職	氏名	親会社での役職	就任理由
取締役	ジェイムス・エイチ・サブリー	ロシユ医薬品事業パートナーリング部門グローバル部門長 ロシユ拡大経営執行委員会委員	ロシユ・グループの経営メンバーとしてのグローバルな観点から、当社の経営に関する助言・監督を、取締役として適切に遂行することができるものと判断し、選任しております。
取締役	テレッサ・エイ・グラハム	ロシユ医薬品事業 CEO ロシユ経営執行委員会委員	

3. 支配株主等との取引に関する事項

支配株主等との取引に関する事項は、2023年12月期 決算短信（2024年2月1日）「関連当事者との重要な取引及び債権債務」に関する注記に記載しております。

https://www.chugai-pharm.co.jp/ir/reports_downloads/tanshin.html

4. 親会社又は支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

ロシュ・グループとの取引にあたっては、独立性を有する社外取締役・社外監査役のみで構成される特別委員会を設置し、ロシュ・グループと少数株主との利益が相反する可能性のある重要な取引・行為等について審議・検討し、取締役会へ答申・報告しております。これらにより第三者間取引と同等の価格等の条件による公正な取引を実施することにより、少数株主の利益を保護しております。

以 上